

2022-2023 年度  
国際ロータリーテーマNAKATSUGAWA CENTER ROTARY CLUB  
WEEKLY REPORT 2022-23

イマジン ロータリー

中津川センターロータリークラブ

テーマ『温故知新』

～継続は力なり～

〈本日のプログラム〉

- ・開会点鐘 ・国歌「君が代」Rソング「奉仕の理想」
- ・ゲストビジター紹介 ・会長の時間（堀 正勝会長）
- ・パスト会長バッジの贈呈 ・新入会員入会式
- ・会員慶事（会員 夫人誕生日、結婚記念日のお祝い）
- ・卓話の時間「就任挨拶」（会長、副会長、SAA、幹事）
- ・閉会点鐘 ◆例会後：定時総会（決算・予算）

## 会長の時間 2022-2023 年度 第 49 期 会長 堀 正勝



中津川センターロータリークラブ、49 年目の重責を仰せつかり、久しぶりに身の引き締まる思いでいっぱいです。49 年の長きに渡り諸先輩方々が築き上げてきた信頼と実績を継承し、自分の持てる力を精一杯出し切って、会員一人一人が楽しくロータリー活動ができるよう努めてまいります。どうぞ一年間宜しくお祈りいたします。

昨今の世界情勢は、ここ数年で大きく様変わりをしています。

2000 年 1 月に国内初の新型コロナウイルス感染者が出て以来、世界中でマスクや消毒液の不足や、緊急事態宣言の発令、国内では蔓延防止等重点措置の発令などで、社会生活にいろいろな制限が生まれました。そして 2021 年 2 月から、まずは医療従事者からワクチン接種が始まり、その後は高齢者から順次ワクチン接種ができるようになりました。現在では私の年齢で希望をすれば 4 回目の接種も可能になりました。新型コロナウイルスをきっかけに、今は新しい生活様式に変わりつつあります。それが「with コロナ」です、新型コロナウイルスが撲滅困難であることを前提とした新たな生活様式です。只々恐れるのではなくしっかりとした予防を行い個々の生活を楽しく過ごし、経済活動を回していくスタイルではないかと思えます。

それと今年の 2 月 24 日、ロシアからウクライナ侵攻における非人道的な戦闘行為が始まり、多くの市民が悲惨な目にあわされています。世界経済においては、需給の不均衡とパンデミック下の政策支援が引き金となって多くの国でインフレが進行し、金融政策の引き締めが加速をしています。それと国内での高騰が予想されるのは、ウクライナ産やロシア産からの輸入シェアが高い品目が高騰し国内企業や家庭に大きな打撃になっています。

大変な閉塞感を感じながらの 2022～2023 年のスタートです、今年度のクラブテーマは「温故知新」～継続は力なり～です。この「継続は力なり」とは、浄土宗の宗教家 住岡夜晃氏の「讚嘆の詩」の一部です。

青年よ強くなれ！

牛のごとく、象のごとく、強くなれ

真に強いとは、一道を生きぬくことである

性格の弱さを悲しむなかれ

性格の強さ必ずしも誇るに足らず

「念願は人格を決定す 継続は力なり」

真の強さは正しい念願を貫くにある

怒って腕力をふるうごときは弱者の至れるものである

悪友の誘惑によって墜落するがごときは弱者の標本である

青年よ強くなれ 大きくなれ！

そして、どんなことでも継続し続けていくことが、成功の重要な要因である。

青年ではないですが、これくらいの気持ちをもって一年間ロータリー活動を行っていきたいと思います。

宜しくお祈りいたします。

## 会員慶事 7月誕生日、結婚記念日のお祝い

### ◆会員誕生日

安田 忍君 7月 3日  
鎌田美紀君 7月 7日  
小椋一朗君 7月 22日  
梅村幸司君 7月 31日

### ◆夫人誕生日

鈴木里香さん 7月 20日  
園原洋子さん 7月 31日  
荒井しげみさん 7月 31日

### ◆結婚記念日

勝野将史君ご夫妻 7月 3日



## Rレートのお知らせ

7月：1ドル 136円  
(参考) 6月 = 127円

## 出席報告

6月20日(月)例会  
出席率 73.07%  
会員総数 55名 免除者 3名

## 今後の例会スケジュール

【昼食 12:00～ 例会 12:45～13:30 パルティール AI】

- 7月11日(月) 通常例会(執行部)卓話:常任委員長挨拶 中津川RC会長、幹事ご来訪  
例会前:臨時理事会 11:50～
- 7月15日(月) 法定休日
- 7月25日(月) ガバナー補佐訪問例会(執行部)例会前:定例理事会卓話:佐藤円一郎ガバナー補佐  
例会後:クラブアッセンブリー(出席要請:役員、理事、委員長)
- 8月1日(月) \*例会場変更 通常例会 会場:商工会議所 3F 会議室 時間:変更なし
- 8月8日(月) 祝日週のため休会
- 8月15日(月) 盆休会
- 8月22日(月) 納涼家族例会(管理運営・執行部)会場:勝宗 時間:18:00  
例会前:定例理事会

## 2022年6月20日(月)例会報告 最終例会「退任挨拶」



開会点鐘



皆出席表彰:赤座会長、成木幹事へ丹羽大祐副会長よりバッチ贈呈



出席報告:辻村君



スマイル発表:小椋君



小木曾君 挨拶



退会の挨拶:熊崎金良君 と 武井 理君 柘植信成君、福田雅之君の挨拶を成木幹事が代読



卓話:「退任挨拶」赤座会長



丹羽副会長



南 SAA



成木幹事



点鐘ゴング引継ぎ式:  
赤座会長から次年度堀会長へ

## スマイルボックス 申告 72P 累計 756P

- ・本日、本年最後の例会となりました。一年間、大変お世話になりました。本日は退任の挨拶をさせていただきます。宜しくお願いします。 **会長 赤座 薫 副会長 丹羽大祐 幹事 成木崇久**
- ・長年の友情に感謝しクラブの発展を記念します。 **熊崎金良**
- ・赤座会長、丹羽副会長、成木幹事一年間お疲れ様でした。コロナで始まりコロナで終わる一年でしたが無事最終日を迎え本当にお疲れ様でした。 **板頭鈔三** ・赤座丸、コロナ禍の一年間ご苦労様でした。 **勝野正彦 古川和博**
- ・赤座会長、成木幹事一年間ご苦労様でした。 **鷹見憲三 安藤 茂 立木亮治** ・無事、赤座丸帰航おめでとうございませう。 **南 裕之**
- ・赤座会長、丹羽副会長、成木幹事一年間お疲れ様でした。来年一年ご指導の程宜しくお願いします。  
**堀 正勝 郷原基幸 荒井幹広**
- ・成木幹事一年間お疲れ様でした。 **勝野将史 板頭和彦 小木曾輝栄 河村良博 佐古和也 垂見孝也 成瀬正之 小倉忠大**

## 赤座 薫会長 退任挨拶



会長の時間に引き続き退任の挨拶とさせていただきます。

まずは、幹事、副会長、役員の皆様、そして事務局の原さん 1 年間、大変お世話になり誠に有難うございました。コロナ禍において、自身が医療従事者であることから、地域の社会経済活動の主役たちが集うロータリークラブとは相反する行動をとらなければならぬことに、非常に心を痛めたところでありましたが、皆さま方の寛容なお気持ち、お力添えのお蔭で、何とか本日を迎える事が出来たことは誠に感極まるものがございます。

とにかく、コロナに翻弄された鷹見会長 47 期から、まだ先の見えない時期に会長を引き継いだ私は、堀次期会長にバトンを繋ぐべく、さながら聖火の如く炎を消さぬように走ってきたつもりです。

非常事態宣言時の 6 回の休会、多くのクラブ間の行事中止を余儀なくされましたが、その他は例会を継続しゲストにお越しいただき卓話ができただことは幸いでした。結果的には、中津川クラブとの合同例会で名古屋ロータリークラブ会員でもある JR セントラル病院院長の中尾昭公先生の講演が一番大きな行事となりましたが、世界的に高名な脾臓外科医を皆様のご紹介できたことは非常に喜ばしいことでした。また、瑞浪出身の私としては、瑞浪ロータリークラブの山田幹雄ガバナー補佐 (AG) にもずいぶん助けられ、ご教授いただいたことも貴重な体験となりました。なかでも 2 月 25 日に多治見で行われた会長幹事連絡会議は、山田 AG の計らいで会長幹事に加えて、地区委員も出席するという過去にない非常に珍しい試みだということでした。これは、この 1 年で最も勉強になった夜でした。当クラブでは幸脇利幸さん、伊藤博行さん以降地区委員を出しておりません。これに関しては、全くの不勉強で特に何とも思ってなかったわけです。しかし、将来の当クラブの発展的展望を考えるに、いつかは当クラブからガバナーを輩出するべく計画することがクラブの 1 つ重要な課題であると認識しました。地区委員の存在はクラブの発展には欠くべからざる存在であり、東濃 8 クラブで当クラブと土岐クラブのみ地区委員を出していないことは次年度以降最重要課題として取り組まないといけないと考えられました。

組織強化委員会として、浅井常任委員長、小木曾増強委員長には次期に向けて多くの会員増員にご尽力いただいたことは素晴らしいことだと思います。

奉仕プロジェクトとしては、桜植樹の際、現地よりリモートで郷原常任委員長にレポートしていただき、これが強風のなかチコちゃんワードを絶叫したことは記憶に新しいことです。

管理運営委員会では、予定が二転三転するなか、難しいプログラム設定にご尽力いただいた、丸山常任委員長、吉村プログラム委員長、本当に感謝する次第です。

支援プログラム委員会は、コロナ禍でほとんど活動ができなかったのですが、ウクライナ支援のため財団への寄付活動にご理解を示していただき感謝いたします。

また、再来年度、当クラブから AG を輩出するにあたり、責任ある立場に立たされました。パスト会長をはじめ役員の皆様方との協議のうえ丸山充信さんを AGE として擁立できたことには、ほっと胸を撫で下ろしたところでした。

そして、4 月 4 日には、ようやく親睦委員長板頭理事の出番がやってきました。忘年会時には苦肉の策でお食事券を発案されましたが、やっとかめで、飲酒飲食を伴う家族例会を行うことができました。あまりにも、やっとかめであったため、大いに盛り上がりました。私にも 2 年ぶりに人前で演奏する機会を与えていただき感謝する次第です。しかし、やっとかめすぎて、アルコールが廻りすぎ、いささかありりやいな事もあったようです。これは反省すべき点でありました。

まだまだ、申し足りないことはありますが、ざっと 1 年を振ってみました。

コロナ禍ということで、随分制約のあった赤座丸ではありました。

しかし、兎にも角にも、このような難しい時期に、会食の無い、お茶も出さない、弁当持ち帰り、寒いのに換気のためにドアを開けておくような例会に、よくも皆様方お越しいただきました。不易流行、形こそ違えどもコロナ禍でも安全、安心に例会を継続しようという、私の我儘をご理解いただき、ご協力いただきました皆様方に本当に感謝申し上げる次第です。

会員の皆様方、1 年間、私、そして当執行部をお支えいただき本当に有難うございました。

## 丹羽大祐副会長 退任挨拶



赤座会長、成木幹事の柔軟かつ責任ある行動のおかげで今期も無事おえようとしております。

お二人のおかげで副会長は全く出番も無く、挨拶だけの一年で終えようとしている事に大変感謝しております。

不易流行をテーマに今期一年間センターロータリークラブを先導して頂いた赤座会長におかれましては、医療従事者の立場でこの一年間例会のあり方、行事の遂行の判断、気苦労の絶えない日々を過ごされたことは想像に難くありません。

平常時とは程遠い環境下で例会を続けられた事、新たにハイブリット方式の例会を開催した事にご理解頂いたメンバーの皆様には感謝しております。個人的には、例会は皆様の理解があれば、例会場に集まって、メンバーの顔を拝見し、話が出来る方が心地いいです。

副会長の役割とは関係ありませんが、センターロータリーのメンバーが弊社に来社頂き、別の視線で意見を頂いた事がとても新鮮でした。

最後になりますが、不易流行、あまりにも早い世の中の変革に置いてきぼりに成らない為、又成長を継続する為にも、引き続き出来る事から取り組んでいく必要があると実感した 1 年でした。

一年間メンバーの協力と理解に感謝し退任の挨拶とさせていただきます。  
有り難うございました。

丹羽大祐

## 南 裕之 SAA 退任挨拶



皆さんこんにちは。

退任を前にひとことご挨拶をさせていただきます。昨年 7 月、新型コロナウイルスまん延の中でのスタートでした。万全の感染防止対策のもと非常事態宣言発令中でも例会が開催されたことは、他クラブと比べても誇りに思っていただけでもよいと思います。とりわけ私が印象深いのは、2022 年 1 月 31 日の例会です。『NHK プロフェッショナル仕事の流儀』で放送された名古屋セントラル病院院長

の中尾昭公先生を、卓話者に読んでお話を聞いたことです。すい臓がん治療の世界的外科医の先生が中津川センター RC の卓話に来て頂いたことは、私の中では一生の思い出になると思います。

あと気になっていることとして、コロナ禍で友愛の広場が設けられない状態が続いていますが、以前のようにゲスト、ビジターと恵那まんじゅうを食べながら、お話しできる場をそろそろ設けて頂いてもいいかと思えます。

最後に赤座会長はじめ執行部の皆様には、大変ご苦労様でした。役立たずの SAA でしたが、皆様のご協力に感謝を申し上げて退任の挨拶とさせていただきます。一年間、ありがとうございました。

南 裕之

## 成木崇久幹事 退任挨拶



昨年に続き、コロナでいろいろな制約がある中で一年が始まりましたが、コロナとの付き合いも 3 年目となる中で、赤座会長の「不易流行」の精神で行こう、コロナだからと言って、中止してしまう事はかんたんだけれども、こういった状況でも何とかロータリー活動が出来る様にして行きたい！との考えで、今年はハイブリッド例会の環境を整えるために、リモート機材を設置する事ができました。この機材はこれからも多くの企業、団体が活用する事が出来ると思います。また、これから先も今の状況と同じような事が起きた時にスムーズに環境に対応する事ができる

のではないかと、思います。その中で、幹事の立場で思ったことですが、今回の機材の購入で、地区の補助金を利用するにあたり、補助金申請の方法、申請書の作成、申請時期、タイミング等、分からない事ばかりで少々戸惑いました。過去も何度か補助金申請は行われていると思いますが、この辺りの参考になる資料が纏めて残してなくて、こういった資料をしっかりと引き継ぐことにより、今後幹事をされる方は非常に助かるのではないかと、思います。

現在の中津川センターロータリークラブのメンバーは、若いメンバーも増え、今後も若い方が幹事をされるかと思えます。私が経験して思うことは、40代後半から50代というのは仕事、プライベート等、たいへん忙しい時期で、このような中での副幹事、幹事という連続した2年間の拘束はなかなか大変でした。今後こういった負担が軽減されていくと良いかと思いました。

幹事就任の挨拶の中でコロナの状況下でも出来る事が有るのでは無いか、と述べさせてもらいました。その中で会員拡大のお話をさせて頂いておりました。本年は残念ながら3名の方が退会となりましたが、新たに7名の方に入会して頂けたという事で、こちらは特別私が働き掛けた訳では無いのでお話しするのは恐縮ですが、結果としては大変良かったと思えます。今後も会員拡大は精力的に働きかけるべきであると思えます。来年は増強・選考・分類委員会に配属されているようなので、引き続き頑張りたいと思えます。

本年度当初から多くの皆様にご指導頂きながらいろいろ勉強させて頂き、今まで考える必要が無かった様々な事を考える機会を頂き、ロータリーの事を多少は知る事ができました。この経験は、ロータリーメンバーとして、大変貴重な経験をさせて頂き、皆様に感謝をしております。

最後となりますが、赤座会長、丹羽副会長、事務局原さん、そしてメンバーの皆様、大変お世話になりました。何も分からず不安の中、幹事を務めさせて頂きましたが、皆様のお力添えを頂き、何とか終わる事が出来そうでホッとしております。心より感謝申し上げます。

昨年の佐古幹事のような心のこもった挨拶は出来ませんが、これをもちまして私の退任の挨拶とさせて頂きます。有難うございました。

成木崇久



赤座会長と(4/4)花見例会にて

## 退会の挨拶

今期6月30日をもって4名の会員が退会されました



### 熊崎金良君

本日は赤座会長の心遣いで退会の挨拶の機会を頂きまして有難うございます。

私は在籍43年になります。同期の入会者は小木曾君1人になってしまいました。また、チャーターメンバーも磯村邦彦さん只1人です。

入会間もない頃だったと思いますが、懇親会の席でしたが同期のメンバーからロータリークラブは難しく解りにくいという話になりました。用語もその意味も中々理解しがたいという意味でした。私も同感でした。しかし奉仕の理想をいう崇高な理念の会だからおいおい解ってくると思っていました。私は、ロータリークラブは地域の経営者のサロンだと思っていました。今でもそう思っています。

古い話をしますが、今年は市政70周年になりますが、中ロータリークラブが創立された頃はエリアが四ツ目川以西で坂本地区から多くの方が入会されました。そのメンバーは合併を推進された坂本村の元村長、助役、議長、議員等の明治生まれの人達が多かったけれども雰囲気合わず数年で殆どの方が退会されてしまいました。只1人最後まで在籍された近藤 勲さんが会長まで務められました。私の親父もその1人でした。中クラブ創立当時の歴史とエピソードであります。

終りにあたり、会員諸兄のご健勝と商売の繁栄と当クラブの発展を記念し退会のご挨拶といたします。長い間誠に有難うございました。

熊崎金良



### 柘植信成君

平成 18 年に入会させていただき、16 年間お世話になりました。ロータリアンとして様々な方と関わりながら多くのことを学ぶことが出来ました。この経験を活かし、今後も職業奉仕の気持ちを忘れず頑張っていきたいと思えます。

皆様のさらなるご活躍をお祈りし退会の挨拶とさせていただきます。誠にありがとうございました。  
柘植信成



### 武井 理君

今年度で退会いたします武井です。9 年間という短い期間でしたが、皆様から多くのことを学ばせていただきました。センターロータリーという組織からは離れてしまいますが、今後は自分なりに社会に対して貢献していきたいと思えます。

最後になりますが、皆様の益々のご活躍を祈念いたしまして、僣越でございますがご挨拶とさせていただきます。本当にありがとうございました。

武井 理



### 福田雅之君

中津川センターロータリークラブの皆様、三年間大変お世話になりました。私にとってセンターロータリークラブで皆様と一緒できたことは非常に貴重な体験であり、また思い出に残るものでした。仕事柄、期間が限定された私を温かく迎え入れていただいたこと、本当に感謝申し上げます。引継ぎの関係で最終例会に参加できず誠に申し訳ありませんでした。

皆様の健康とご多幸をお祈り申し上げます。 本当にお世話になり有難うございました。

福田雅之

## 6月27日(月)理事会報告 (6月定例理事会 12:00~ 予定者理事会 13:00~ 商工会議所 3F 会議室)

### 6月定例理事会 (理事 14名中出席 13名)

- ・特別会員 (出席免除) 申請 安藤 茂君の特別会員申請 (R歴 26年 年齢 75歳) の承認
- ・2021-22 年度収支決算報告の承認

報告事項: 6/22 書面理事会にて新会員候補者推薦の承認を得る。6/24 日会員へ発表、異議なしで 6/30 承認  
新会員: 西尾智秀君 西尾工業 代表 (建築土木工事) \*7月4日(月)入会式

### 予定者第3回臨時理事会 (理事 14名中出席 13名)

- ・7・8月例会プログラムの承認
- ・リモートハイブリッド型例会の備品購入 見積 64,130円 (スピーカーフォン、会議用カメラ他)
  - 1) 提案機器だけでは不十分ではないかとの意見あり→その場合は機器を追加購入する \*承認
- ・2022-23 年度収支予算案
  - 1) 支出事務費科目の訂正
  - 2) 会報広報の新聞購読を削除
  - 3) 前年度予算を併記した方が良いとの意見あったが今回はそのままとする。
- ・理事会計の人事異動に伴う変更案
  - 1) 指名委員会 南委員長より推薦の安田忍君 (岐阜信用金庫支店長) を会計とする \*承認
  - 2) 来年以降は会計の選任についてはルールの見直しを検討する
  - 3) またその際には細則の変更も視野に入れておく

報告事項: 社会奉仕青少年委員会団体会費及び協賛金の拠出

1. 令和4年度中津川市文化協会会費 30,000円
2. 中津川夏まつり「おいでん祭」協賛金 30,000円

以上



一年大変お疲れ様でした。



会報雑誌広報委員長  
成瀬君から西尾君へ  
バトンタッチ